



# 沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 平成30年3月分

（増減・伸率は対前年同月比）

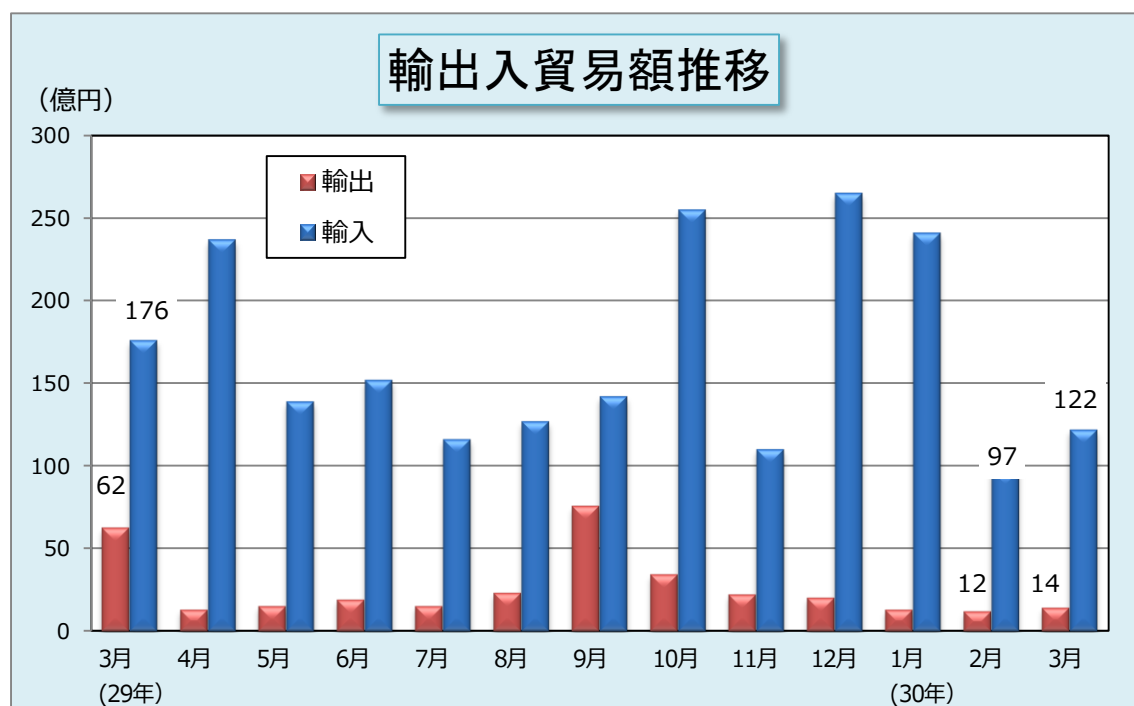
輸出は再輸出品、一般機械、鉄鋼が減少し、2ヶ月連続の減少  
輸入は天然ガス及び製造ガス、石油製品、石炭が減少し、4ヶ月ぶりの減少

## 1. 貿易額

輸出額: 13 億 67 百万円（伸率: ▲77.9%）

輸入額: 122 億 22 百万円（伸率: ▲30.5%）

差引額: 108 億 56 百万円の入超（前年同月は 114 億 9 百万円の入超）



## 2. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 金属鉱及びびくず (2億34百万円、▲10.7%)	17.1%	韓国(1億99百万円、6.2倍) 香港(18百万円、32.4%)
2 パルプ及び古紙 (2億7百万円、▲24.7%)	15.1%	中国(1億1百万円、▲12.8%) ベトナム(42百万円、3.7倍)
3 一般機械 (1億47百万円、▲66.5%)	10.7%	マレーシア(34百万円、9.3%) アラブ首長国連邦(29百万円、39.4%)
4 魚介類及び同調製品 (1億29百万円、6.3%)	9.4%	グアム(89百万円、▲11.2%) 香港(37百万円、85.9%)
5 飲料 (91百万円、37.7%)	6.7%	台湾(41百万円、41.4%) シンガポール(21百万円、2.6倍)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国</span></p> <p>1 その他の雑製品(+33百万円、6.4倍) <span style="float:right">韓国、香港</span></p> <hr/> <p>2 果実及び野菜(+26百万円、3.3倍) <span style="float:right">シンガポール、香港</span></p> <hr/> <p>3 飲料(+25百万円、37.7%) <span style="float:right">シンガポール、台湾</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国</span></p> <p>1 再輸出品(▲40億48百万円、▲98.4%) <span style="float:right">フィリピン、香港</span></p> <hr/> <p>2 一般機械(▲2億91百万円、▲66.5%) <span style="float:right">香港、台湾</span></p> <hr/> <p>3 鉄鋼(▲2億51百万円、全減) <span style="float:right">台湾</span></p> <hr/>		

### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (3億7百万円、2.1倍)	22.4%	金属鉱及びびくず(1億99百万円、6.2倍) 精密機器類(83百万円、2.6%)
2 香港 (2億2百万円、▲65.2%)	14.8%	精油・香料及び化粧品類(39百万円、▲0.6%) 魚介類及び同調製品(37百万円、85.9%)
3 台湾 (2億1百万円、▲66.6%)	14.7%	精油・香料及び化粧品類(42百万円、▲35.6%) 飲料(41百万円、41.4%)
4 中国 (1億19百万円、▲53.5%)	8.7%	パルプ及び古紙(1億1百万円、▲12.8%)
5 グアム (89百万円、▲11.2%)	6.5%	魚介類及び同調製品(89百万円、▲11.2%)

### 3. 輸入動向

#### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 輸送用機器 (36億98百万円、17.3%)	30.3%	アメリカ(36億45百万円、204.1倍) 中国(45百万円、▲23.3%)
2 石炭 (17億73百万円、▲17.7%)	14.5%	オーストラリア(10億円、▲2.1%) インドネシア(6億91百万円、▲35.0%)
3 石油製品 (9億81百万円、▲59.7%)	8.0%	中国(8億17百万円、殆全増) 韓国(1億47百万円、▲93.9%)
4 肉類及び同調製品 (6億86百万円、▲17.6%)	5.6%	デンマーク(2億25百万円、▲17.2%) アメリカ(1億13百万円、▲7.0%)
5 穀物及び同調製品 (5億65百万円、25.9%)	4.6%	タイ(3億31百万円、10.3%) アメリカ(80百万円、18.1%)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国</span></p> <p>1 輸送用機器(+5億44百万円、17.3%) <span style="float:right">アメリカ</span></p> <hr/> <p>2 木製品及びコルク製品(除家具)(+2億5百万円、2.1倍) <span style="float:right">マレーシア、インドネシア</span></p> <hr/> <p>3 一般機械(+1億95百万円、63.8%) <span style="float:right">オランダ、ドイツ</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国</span></p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(▲31億36百万円、▲99.9%) <span style="float:right">パプアニューギニア</span></p> <hr/> <p>2 石油製品(▲14億53百万円、▲59.7%) <span style="float:right">韓国</span></p> <hr/> <p>3 石炭(▲3億81百万円、▲17.7%) <span style="float:right">インドネシア、オーストラリア</span></p>		

#### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 アメリカ (43億94百万円、3.9倍)	35.9%	輸送用機器(36億45百万円、204.1倍) 肉類及び同調製品(1億13百万円、▲7.0%)
2 中国 (17億90百万円、20.4%)	14.6%	石油製品(8億17百万円、殆全増) その他の雑製品(1億46百万円、▲22.0%)
3 オーストラリア (11億12百万円、3.3%)	9.1%	石炭(10億円、▲2.1%) 飼料(41百万円、3.2倍)
4 インドネシア (8億87百万円、▲27.5%)	7.3%	石炭(6億91百万円、▲35.0%) 木製品及びコルク製品(除家具)(1億13百万円、3.1倍)
5 タイ (5億73百万円、▲6.4%)	4.7%	穀物及び同調製品(3億31百万円、10.3%) 肉類及び同調製品(80百万円、▲26.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

